

## 【平成 19 年 1 月から平成 28 年 12 月までに泌尿器科、小児科で水腎症の治療を受けたお子さん、およびご家族の皆さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

### 【研究タイトル】

小児間欠性水腎症<sup>\*1</sup>に関する九州小児泌尿器研究会共同研究

\*1:間欠性水腎症とは、腎臓と腎臓から膀胱への尿の通り道である尿管の通過障害を認め、間欠的に側腹部痛を伴い腎臓が傷む疾患です。

### 【研究背景・目的】

間欠性水腎症は、通過障害の原因として腎臓と尿管の移行部狭窄や異常な場所を走行する血管による圧迫や尿管ポリープなどが報告されていますがまだ少数です。間欠性水腎症に関しては好発年齢や手術時の腎臓の傷み具合や腎臓機能の低下の程度など明らかではない部分もまだあります。間欠的症候により患者さんが受診しなくなる例も存在すると思われるため、受診状況も踏まえ病気の全体像を把握したいと思えます。そうすることで、今後の間欠性水腎症の診療時により良い治療方針を提示できると考えています。この研究は、久留米大学を主管施設として、飯塚病院やの他、九州の多くの病院が共同で研究を行います。

### 【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 29 年 11 月 25 日から平成 34 年 3 月 31 日
- ・対象：平成 19 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの間に泌尿器科、小児科で水腎症の治療を受けたお子さん
- ・取得情報、および他施設へ提供する情報：年齢、性別、CAKUT の家族歴、症状（腹痛、嘔吐、頻尿、肉眼的血尿、潜血）、身長、血圧、腰背部痛発症年齢、診断年齢、有熱性 UTI 歴、採血結果（BUN・Cr・Na）、検尿結果（尿蛋白、尿潜血と RBC、尿白血球と WBC、尿比重、尿  $\beta 2$  ミクログロブリン、尿蛋白定量、尿 Cr）、e-GFR は小児 CKD 診断時の腎機能評価手引きより 0 才 Schwartz の式（ $Jaffe = 酵素 + 0.2$ ）、1 才台は改定 Schwartz の式、2 才～19 才は 5 次式、を使用する。画像検査所見（エコー、DMSA、レノグラム、IVP、CT、VCUG など）、手術の有無

器質的合併症（UPJO、ポリープ、異所血管、その他、負荷試験の有無、外来受診状況。

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出や他の研究施設への情報提供を望まない申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

## 【研究組織】

### <飯塚病院>

研究責任者：飯塚病院 泌尿器科 中島 雄一

### <共同研究施設における研究組織>

- ・ 主管施設名：久留米大学小児科学講座
- ・ 研究責任者：久留米大学小児科学講座 助教 田中 征治
- ・ この研究についての事務局、問い合わせ、連絡先：  
（住所）久留米市旭町 67  
（TEL）0942-31-7565 （FAX）0942-38-1792

## 【問い合わせ先】

- ・ 飯塚病院 泌尿器科 中島 雄一  
（住所）飯塚市芳雄町 3-38  
（TEL）0948-22-3800 （FAX）0948-29-5744